

キミホ・ハルバート（ダンサー&振付家）公開講座

自身がクラシックとコンテンポラリーの両方で踊るダンサーであり、ダンスユニットを主催し、バレエやミュージカル、芝居、ミュージックビデオの振付も行うキミホさんによる参加型、体験型ワークショップです。聴講の方も歓迎ですが、是非お気軽にご参加ください。

1. 日時：2015年2月17日（火） 13:00-16:10

2. 場所：名古屋音楽大学 奏楽館（A館）4階 A403号室

3. 講義内容：『キミホ・ハルバートによるワークショップ』

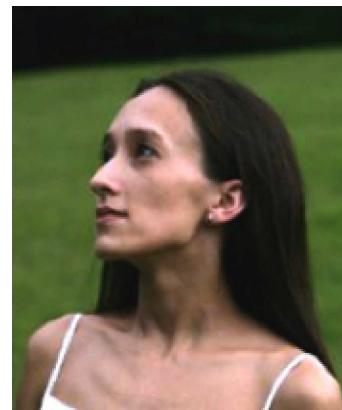
4. 参加者：名古屋音楽大学学生、一般の方

5. ワークショップ参加人数：20名から30名

※参加人数を大きく超えた際には、聴講していただく場合がございます。

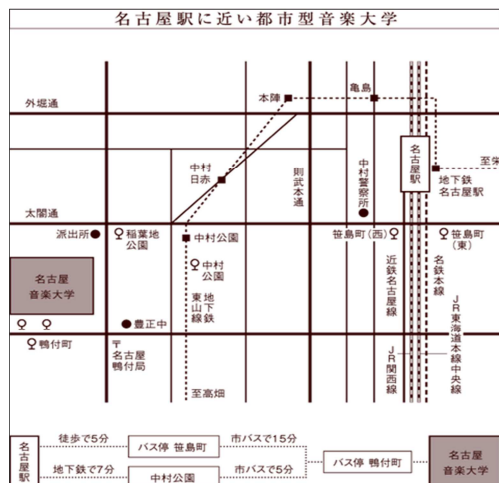
6. 参加条件：動きやすい格好でいらしてください。

※踊りが必ずしも得意でない方も、歓迎します。



キミホ・ハルバート KIMIHO HULBERT

ベルギー生まれのイギリス人。5歳より岸辺光代のもとでバレエを始め、アントワープバレエ学校(ベルギー)を経て、94年コロラドバレエ団(アメリカ)入団。97年帰国後は、新国立劇場バレエ団入団(97~09年)。1999よりフリーとして日本バレエ協会公演などで活躍する一方、振付家としての活動を開始。01年自身で振付・演出を手がけ、ダンサーとしても参加する『UNIT KIMIHO』結成。07年UNIT KIMIHO初の自主公演「GARDEN OF VISIONS」を開催後、オン★ステージ新聞アンケートによる新人振付家ベスト1に選出される。09年青山円形劇場にて「White Fields」。10年トヨタ コレオグラフィーアワード2010オーディエンス賞受賞。2012年「MANON」、「Beauties and Beasts」初演。カンパニー活動の他、日本バレエ協会、NBAバレエ団、新国立劇場(オペラ、バレエ団、バレエ研修)、青山劇場公演等で作品を上演。堤幸彦監督映画「溺れる魚」の振付、劇団昴「夏の夜の夢」、Willy Decker演出 新国立劇場オペラ「軍人たち」振付、田尾下哲演出ミュージカル「Bonnie and Clyde」、「The Club」、「リゴレット」(オペラ)振付、Johnson and Johnson CM、アンジェラ・アキPV等、舞台以外でも振付活動を行い、海外では韓国、ベルギー、オランダなどにも招待され作品を発表している。また、若いダンサーの育成にも力を入れ、コンテンポラリークラスやコンクールバリエーション振付を担当。現在はクラシックバレエとコンテンポラリーバレエの両方踊るダンサー&振付家として日本で活躍中。



【名古屋駅から名古屋音楽大学への交通アクセス】

①バスでお越しの場合

バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車すぐ。

②地下鉄+バスでお越しの場合

地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車。

中村公園バスターミナルから市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車すぐ。

※駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。

問合せ先：名古屋音楽大学 学務課 052-411-1116

田尾下哲（たおした てつ） 090-7821-1447